

東南アジアにおける女性性器切除／女子割礼

松岡 竜大

我々は成人式や結婚式、葬式など様々なライフイベントを経験する。女性性器切除/女子割礼（以下、Female Genital Mutilation/Cutting の略である FGM/C と記す）もその一つであり、あらゆる文化・社会的背景によって行われる女性器を切除する行為や儀礼を指す。これをめぐる議論は、研究の蓄積が非常に多い。長年、女性の「人権」を擁護すべきという普遍主義と民族や地域の「文化」を守るべきという相対主義との相克の中で論争が繰り返されてきた。しかし、その研究や論争の対象とされる地域の多くはアフリカであり、東南アジアにおける FGM/C についてはほとんど調査分析されてこなかった。本エッセイでは、研究の蓄積の多いアフリカと少ない東南アジアにおける FGM/C 研究を比較し、東南アジアにおける女性性器切除/女子割礼研究の有する意義を示したい。

国際的に FGM/C が問題として取り上げられるようになった大きな契機として、1979 年スーダンの首都ハルツームにて行われた国際保健会議が挙げられる。この会議がスーダンで行われたため、アフリカ各地の FGM/C がとりざたされ、アフリカにおける FGM/C についての研究も増加した。2000 年代には人類学者のシェル＝ダンカンやアブジャラフらによって FGM/C に関する論集が出されたが、東南アジアにおける FGM/C は取り上げられず、もっぱらアフリカに関するものである。広大なアフリカ大陸において行われている FGM/C は多様であるが、同様に広大な東南アジアにおける研究はいまだに数少ない。

アフリカにおける研究の多くは通過儀礼としての FGM/C に注目しているが、東南アジアにおける FGM/C の多くは幼年期に行われ、通過儀礼の枠組みでは捉え難い。くわえて、アフリカにおける FGM/C では近年は儀礼性が強調される傾向が縮小してきたものの、長年 FGM/C に伴う様々な儀式や衣装が言及されてきた。しかし、東南アジアにおいては FGM/C に伴って様々な儀式が行われるということがそもそも少ない。ゆえに、アフリカにおいては、研究者も現地の人々も通過儀礼として FGM/C を捉えがちであるが、東南アジアの FGM/C については通過儀礼概念を念頭において説明することが困難である。東南アジアにおける FGM/C 研究は儀礼、ことに通過儀礼の視点からではない FGM/C 研究の視座を提供してくれることが期待できる。

アフリカにおいては反 FGM/C 活動が公民ともに多く行われており、ゆえに FGM/C

を行っている当事者らも FGM という語を解している。他方、東南アジアの草の根においては FGM や FGM/C という語自体が広く知れ渡っているとはいえない現状がある。アフリカにおける FGM/C 研究では、FGM/C という言説を自明のものとしているが、東南アジアにおける研究は、研究者や国際機関のような西洋世界によって生み出された FGM や FGM/C という「言説」に囚われず、行われていることの実態を捉えることが重要である。FGM/C 研究全体において FGM/C というグローバルな言説そのものを考え直す端緒となるだろう。

ここまで述べた FGM/C 研究への意義に加え、アフリカでは考察のし難い東南アジアならではの海を介した FGM/C 研究への寄与も存在する。

東南アジアにおける FGM/C の多くはイスラーム、ことにシャーフイー派と関連する。アフリカにおいてもスーダンをはじめ、元々はイスラームと関係の無かった FGM/C がイスラームの言説に包摂され、現代においていかにイスラーム法や信仰と結びついているかに関する論稿が多く出されている。他方で、東南アジアでのイスラームと FGM/C の関連についての論稿は少なく、これを明らかにすることは東南アジア特有の海を介したイスラームの伝播と FGM/C の伝播についての示唆を与えてくれる。アフリカにおいても近隣民族等との関連や比較が FGM/C 研究において行われることはあったが、イスラームの拡がりという視点から考察することは、海を通じたマクロな視点での FGM/C 研究への新たな扉を開くことになるだろう。

参考文献

- Newland, L. 2006 “Female Circumcision: Muslim Identities and Zero Tolerance Policies in Rural West Java.” *Women's Studies International Forum* 29: 394-404.
- Yufu, I. and A. Rashid 2023 “The Cultural Meaning of ‘Female Genital Mutilation’ in Rural Malaysia: The Female Body and Sexuality through the Medical Gaze.” *Journal of Southeast Asian Studies*: 1-24.

(まつおか・りゅうた 東京都立大学大学院)